

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1, 3, 6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
1	P14 10～ 12行	いのうえ委員 (新・首里部会)			【会議の持ち方】 ◆基本方針に関連する取組について、例えば文化観光スポーツ部に聴取する機会を設定して欲しい。	④	各部会を含む有識者懇談会には、議題に応じて文化観光スポーツ部を始め、県関係部等担当課が出席している。質疑を通して議論を深めていけるよう今後も努めていく。	知事公室	特命推進課
2	P15 19～ 21行	安里委員	1	(3)	◆国・県営の首里城公園及び首里地区が、沖縄振興(まちづくり・産業・観光等)の資源として十二分に活用できる体制づくりが必要。 ◆現状の首里城から周辺へ誘導する仕掛けが大切。	②	国や関係機関と連携し、首里城復元過程の公開や復興イベントの開催する。 首里及びその周辺エリアにおいて、伝統芸能の鑑賞など、琉球文化を体感できる機会の創出を検討する。	土木建築部 文化観光スポーツ部	都市公園課 文化振興課
3	P16 5、11 ～12 行	佐久本委員	3	(1)	◆県外の方は、首里城＝沖縄と感じており、観光にも大きな影響を与えている。また、意外にも「壕」もよく見ており、このような視点を踏まえて、首里城を中心に散策して回れる仕掛け作りが重要。	②	首里城火災後、その歴史的価値が再認識された第32軍司令部壕に関する説明板の設置場所を公園内案内板に追加表記を行った。同壕の活用については、今年度設置する検討委員会において議論される予定である。 首里城公園を訪れた観光客等の周辺地域への周遊を促す取組を推進する。 首里城復興を願い訪れた方に対して、復興に向けた一助となるような活動の場を提供(ワークショップ、ボランティアツーリズム、修学旅行)の可能性について検討する。	子ども生活福祉部 土木建築部 文化観光スポーツ部	女性力・平和推進課 都市公園課 観光振興課

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1，3，6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
4	P16 33、36 ～37 行	玉那覇委員	1	(3)	<p>◆復興過程を含め、公開（見学）する箇所を増やして欲しい。</p> <p>◆伝統的な産業のアピールもしながら、復興の状態を県内外に発信する工夫が必要。</p>	②	国や関係機関と連携し、首里城復元過程の公開や復興イベントの開催など、首里城復興への取組を推進する。	土木建築部	都市公園課
							本市及び浦添市に点在する「古琉球」及び「近世琉球」の関連施設を活用した複数の周遊ルート構築に向けた取組を進めている。 那覇市観光協会が実施している「那覇まちまーい」の運営を支援する。	那覇市	観光課
							スージグワーなどの魅力を活かした、歩いてまわりやすい城下町の道路整備に取り組む。	那覇市	都市計画課
5	P17 2～4 行	玉那覇委員	6	(2)	◆基本計画に琉球王朝時代の様々な施設等の復元について盛り込んで欲しい。	②	基本計画を策定するにあたり、首里城公園及び周辺地域の段階的整備の方向性について、部会等で検討していきたい。	知事公室	特命推進課
							那覇市所管の施設及び文化財の整備を行っている。（首里城周辺地域については、円鑑池、大アカギ、玉陵等）	那覇市	都計画課
							文化財（御茶屋御殿）の復元には、事業主体や予算、保存に係る調査などの課題を抱えているが、周辺環境の整備を含めて多くの方が復元を望んでいる。その諸課題を全体で共有しつつ、首里杜地区の将来像を具体的に示し、整備計画に位置づけることが実現に近づくと考える。そのためには、県民の理解や関係機関が連携して取り組むことが重要との認識である。	那覇市	企画調整課

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1, 3, 6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
6	P17 19～ 38行	池田委員 (新・首里部 会長)	6	(1)	◆首里杜構想はやり残したことが多い。国・県・市が上手くつながったまちづくりが大切。まち並みを見ていくと歴史・文化を感じ、体感できる基盤整備が、歴史的まちづくりだ。	②	<p>大中町及び金城町細街路については、歴史性のある住宅地として、地域の魅力である歴史的な街並み形成やスージグラー等の保全と生活道路の整備をはじめとした住宅環境の改善の両立に取り組む。併せて、赤瓦と緑、琉球石灰岩の石積みなどによる、地域の歴史的・伝統的景観を守り育てる景観づくりに取り組む。</p> <p>県営公園区域の中城御殿、円覚寺の復元及び未整備箇所の整備に取り組む。</p>	那覇市 土木建築部	都計画課 都市公園課
7	P18 2～7 行	池田委員 (新・首里部 会長)	6	(3)	◆新しい時代の交通環境を考えなければならない。基本は歩行だが、交通の拠点をどうするか、ネットワークする交通手段は何か。小スケールで新たなカタチの公共交通機関が必要。	②	<p>公共交通については、地域の北側にモノレール駅が2箇所あり、バスについては、一部区間でバスレーンが導入されている中で中心市街地に向かう路線が確保されている。</p> <p>一部、地形の起伏が激しい急勾配のエリアがあることから、対応策の検討が必要と考えている。</p> <p>大型バスの駐機場の整備について検討を行う。</p>	那覇市 土木建築部	都市計画課 都市計画課
8	P18 12～ 14行	池田委員 (新・首里部 会長兼務)	6	(1) (2) (3)	◆那覇市と協働した取組が必要であり、歴まち方など、様々な支援補助も含めた財源が必要。	④	<p>新たな沖縄振興計画や新たな沖縄振興のための制度要望につなげることで、新たな財源についても取り組んでいく。</p> <p>現在活用している補助メニューや支援制度の拡充等も含め、実施可能な事業を確認・検討していきたい。</p> <p>首里城周辺地域那覇市所管の文化財等整備事業（沖縄振興特定事業推進費）の実施。</p>	知事公室 那覇市 那覇市	特命推進課 都計画課 文化財課

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1，3，6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
9	P18 25～ P19 9 行	田名委員 (新・首里部 会兼務)	3	(1)	<p>◆国では、首里城城郭内に保管されていた重要文化財を城郭外で保管する議論がある。その受け皿を中城御殿が挙げられるが、県の専門員会設置・検討など国のスケジュールとリンクが必要。</p> <p>◆円覚寺や他の施設復元についても専門委員会の設置・検討が必要。</p>	②	<p>中城御殿の早期事業化に向けて取り組むとともに、国の整備計画を踏まえた中城御殿の整備計画の検討を行う。 なお、復元整備にあたっては、有識者による検討委員会を設置し検討する予定。</p> <p>首里城跡に関連する史跡・名勝として、円覚寺跡や伊江殿内庭園等があり、整備にあたっては円覚寺跡復元整備委員会及び、伊江殿内庭園整備検討委員会を開催し、整備方針等を検討しながら進めているところである。</p> <p>伊江殿内庭園については、伊江殿内庭園整備検討委員会を設置している。</p>	土木建築部	都市公園課
									教育庁
10	P19 14～ 22行	田名委員 (新・首里部 会兼務)	6	(3)	◆交通環境の整備に当たっては、高齢者など様々な利用者への配慮やレンタカーや駐車場問題等の課題があるが、できるだけ理想を掲げてこれに近づけていくことが大切。	④	モノレールの儀保駅から首里高校前を經由し首里駅に向かう 県道28号線及び県道29号線の区間には、高齢者と障がい者を対象とした無料福祉バスを運行している。	那覇市	都市計画課

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1，3，6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
11	P19 4～14 行	上原委員 (新・首里部 会)	6	(1)	<p>◆首里城以外にも首里の歴史を語る資産はたくさんある。</p> <p>◆首里城そのものが戦跡であり、琉球の歴史・文化的な晴れの遺産もあれば、負の遺産もあることも踏まえ、首里城を中心に広がりのある空間と捉えて新・首里杜構想のイメージを作ることが大切。</p>	②	<p>首里城公園地下にある第32軍司令部壕については、今年度設置する同壕の保存・活用検討委員会において議論される予定である。</p> <p>首里城跡周辺の遺跡については、那覇市教育委員会とともに、その所在を把握・周知しているところであり、戦争遺跡に関しても過去に分布調査を行い、調査報告書により所在地や概要を報告している。</p> <p>那覇市で実施している那覇長崎平和交流事業の内容で、首里城周辺の戦跡のフィールドワークを継続していきたい。</p> <p>第32軍司令部壕などの首里城周辺の戦争遺跡を保存、継承の取り組みとして、現場で見て学ぶことができる環境の整備（公開）がされるとフィールドワークが効果的になると思われる。いずれの時期、時代を考えるためには首里城公園の案内板に第33軍司令部壕や戦跡の表示があればいいと思う。</p>	子ども生活福祉部 教育庁 那覇市	女性力・平和推進課 文化財課 平和交流・男女参画課
12	P20 38～ P21 34行	越智委員 (新・首里部 会)	6	(3)	<p>◆回遊性を高めると観光客が不規則に様々な場所に行くようになり、住民の生活への負荷も高まる。住民がどのような形で意思決定の場に参画し続けられるか、体制づくりが必要。</p>	④	<p>地域内生活道路が首里城公園アクセスのための迂回路として利用されないよう観光交通等の通過交通の抑制に取り組む。</p> <p>観光関連交通との共存のため、地域住民や首里城公園管理者、各道路管理者及び警察との合意形成が必要となる。</p> <p>首里城周辺自治会との調整会議を開催し、地域の意見を踏まえながら交通問題解決に取り組む。</p>	那覇市	都市計画課

首里城復興基本計画策定に関する有識者懇談会・部会合同会議（R2.9.14開催）のご意見に対する事務局対応方針

【基本方針関連】基本方針の大項目及び中項目の番号を選択。

（項目：1, 3, 6）

【対応区分】①ご意見を基本計画に盛り込む、②ご意見の主旨等を基本計画に反映、③新たな沖縄振興の実施計画等で事業化を検討、④その他

※ご意見等の概要は、委員発言の意図・主旨等を勘案して特命推進課において整理したものであり、議事録を必ず確認した上で対応方針等を検討すること

No.	議事録該当	委員氏名等	基本方針関連		ご意見等の概要	対応区	対応（処理）方針等	部等名	課名
			大項目	中項目					
13	P22 16～ 21行	いのうえ委員 (新・首里部会)	6	(3)	◆交通環境は、高齢化の進行や未来へつなぐ子どもたちへの視点から、地域に暮らす住民の福祉を踏まえる必要がある。	②	モノレールの儀保駅から首里高校前を經由し首里駅に向かう県道28号線及び県道29号線の区間には、高齢者と障がい者を対象とした無料福祉バスを運行している。 関係機関と連携し、地域の特性を踏まえた道路整備計画の策定に取り組みたい。	那覇市 土建部	都市計画課 道路街路課
14	P22 22～ 26行	いのうえ委員 (新・首里部会)	6	(1) (2) (3)	◆基本計画や新・首里杜構想の実現には、那覇市のまちづくりが連動することが不可欠であり、体制づくりが必要。	④	新・首里杜構想の実現に向けて、県と連携を図りながらまちづくりに取り組んでいきたい。	那覇市	都計画課
15	P22 27～ 29行	いのうえ委員 (新・首里部会)	9		◆文化財の復元やまちづくり等は、期間や目標を設定しながら取り組んでいくことが重要。	②	中城御殿の早期事業化に向けて取り組むとともに、国の整備計画を踏まえた中城御殿の整備計画の検討を行う。 なお、復元整備にあたっては、有識者による検討委員会を設置し検討する予定である。	土木建築部	都市公園課
16	P23 3～27 行	神谷委員 (新・首里部会)	6	(3)	◆交通環境については、どういった姿を求めるのか、ビジョンはどうか、地域住民と観光客が共存できる形で描くことが大切。 ◆各種データを提示した上で議論を進めることが必要。 ◆道路の電柱も議論する必要がある。	④	防災性の向上、安全で快適な歩行空間の確保ならびに良好な景観の形成を目的に、無電柱化の推進を図る必要がある路線において、県民、市民ならびに関係者の理解や協力を得ながら取り組む。 首里城公園の駐車場利用に関するデータ等を提示します。	那覇市 土建部	都市計画課 都公園課